

# 令和6年度 第16回 大学院セミナー

令和6年6月4日

分野名 Area of Research (責任者名)(内線)	公衆衛生学 分野 責任者名( 青柳 潔 ) 内線( 7067 )
演 題 Title	高齢期におけるヒトの転倒の多様性
講 師 等 Presenter	富田 義人 先生 東京保健医療専門職大学リハビリテーション学部 理学療法学科・准教授
概要 Abstract	高齢期における転倒は、死亡や要介護のリスクとなることから、積極的な予防が必要である。この大学院セミナーでは、「人はなぜ転倒するのか？」を疑問として、転倒の多様性を運動学・サルコペニアフレイルの観点から自身の研究成果を紹介しつつ、先行研究をもとに紐解いていく。また、転倒した後も転倒恐怖感によりさらなる転倒の危険があり、運動機能低下などと悪循環を呈することについても触れる。最後に、聴覚に対するリズム呈示がヒトの歩行機能に与える影響についての研究を紹介し、今後の転倒予防戦略について議論したい。今後も疫学調査を中心に立位姿勢の制御に関わる機能について研究を続け、転倒恐怖感や運動機能低下の悪循環を止めるための方策を模索していきたい。
開催日時 Date and Time	令和6年7月2日(火) 16:30 ~ 18:00
開催方法 Online/Face to face	長崎大学医学部 ポンペ会館 セミナー室
備 考 Notes	

- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)